

学校だより NO. 492

令和7年9月30日



品濃

〈横浜の教育がめざす人づくり〉
自ら学び 社会とつながり ともに未来を創る人
〈学校教育目標〉
大好き自分 大好きみんな ともに創る品濃の子
・知 生きて働く知 ・徳 豊かな心 ・体 健やかな体
・公 公共心と社会参画 ・開 未来を拓く志

横浜市立品濃小学校 電話 824-0651 FAX 826-2183
URL <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/shinano/>

「1年間の折り返し」

副校長 酒井 敏雄

令和7年度がスタートし、あと2週間で前期が終了します。振り返ってみると、夏休みをはさんだこともあり、あっという間の半年間でした。前期の大きな行事としては「しなリンピック」がありました。

全校児童が一丸となって取り組んだ「しなリンピック」では、赤白に分かれて得点を競い合うことで、仲間と力を合わせ、全力で競技に取り組む姿がとても印象的でした。また、各学年の演技では練習の成果を発揮し、堂々と最後まで踊りを披露する姿に、子どもたちの成長を感じることができました。新年度が始まり間もない頃でしたが、それぞれの学年がめあてに向け、クラスとしても学年としても、また、学校としても一つにまとまることができ、今年度のよいスタートが切れたかと思います。ご協力いただいた保護者や地域の皆さんには、改めて感謝いたします。ありがとうございました。

後期には「ドリームコンサート」が予定されています。ドリームコンサートのめあては、

- 齊唱や合唱、合奏の表現活動を通して、音楽の楽しさを味わい、音楽性を高める
 - 発表に至るまでの過程を通して、互いに助け合い、認め合うことで、自主性や協調性を養う
 - 音楽会で、互いの演奏を聴き合うことで、演奏のよさや違いを感じ取り、豊かな情操を養う
- です。音楽会ですので、音楽についてのめあてはもちろんありますが、それだけではなく、“互いに助け合い認め合う”や“よさや違いを感じ取り”などは、学校生活においても、子どもたちの成長を目指してとなっています。ドリームコンサートの練習を通して、さらに子どもたちが成長できることを期待します。

これから後の後期の半年間は、6年生は卒業に向けて、1~5年生は学年のまとめに向けて、さらに学びを深める時期です。子どもたちが自分の目標に向かって努力し、充実した学校生活を送れるよう、教職員一同、引き続き丁寧な支援を行ってまいります。

保護者や地域の皆さんにおかれましても、今後とも温かいご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。